

新進と花形による

舞踊・邦楽鑑賞会

平成27年 5月9日(土) 午後1時開演

常舞 磐津踊	邦楽 箏曲	地舞 歌踊	長舞 唄踊	邦楽 筑前琵琶	邦楽 地歌箏曲
千代の友鶴	百 花 譜 <small>箏と十七弦による 春、夏、秋、冬</small>	ま ま の 川	越 後 獅子	舟 弁 慶	尾 上 の 松
藤間章基	村田栄美 中川佳代子	山村若静紀	花柳綱仁	新家旭桜	澤村祐司 日吉章吾

地方〓杵屋東成・杵屋勝縁連中/
常磐津巴瑠幸太夫・常磐津小欣矢連中/
菊原光治社中
囃子〓望月太明蔵社中



藤間章基



中川佳代子



村田栄美



山村若静紀



花柳綱仁



新家旭桜



日吉章吾



澤村祐司

関連プレ講座
開催!
4月30日(木)
午後6時30分
〈入場無料〉

予約開始

4月11日(土)
午前10時~

入場料金

一般 4,300円・学生 3,000円

窓口販売開始

4月12日(日) [午前10時~午後6時]

〈電話〉国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570(07)9900 03(3230)3000 (一部IP電話等)
〈インターネット〉 <http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)
〈一般のみ〉 <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)



国立文楽劇場

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
tel. 06(6212)2531(代)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

●地下鉄・近鉄(日本橋)新下車、7号出口より東へ徒歩約1分
●駐車場がございますのでお車でのご来場はご遠慮ください

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

新進と花形による

舞踊・邦楽鑑賞会

～今をかがやく舞踊家・演奏家たちの競演～

今回の鑑賞会は地歌・箏曲の代表的な祝儀曲で幕を開け、続いて久々の登場となる筑前琵琶をじっくりお聴きいただきます。

次に、賑やかな江戸の風俗舞踊と、上方で発展したはんなりした地歌舞をご覧ください。

箏曲(現代曲)では、先の古典曲とはまた異なる箏の音色を、宮城道雄考案の十七弦(低音域を担当)とともに味わい、最後に、典雅な雰囲気祝儀舞踊の名曲をお楽しみいただきます。

出演者はいずれも実力派揃い、かつ新鮮な顔ぶれが集いました。それぞれの魅力溢れる舞台にどうぞ期待ください。

地歌 箏曲 尾上の松

九州系地歌の伝承曲に、大正時代に宮城道雄が箏の手を付けて一躍有名になりました。澤村祐司は宮城社の金津千重子に師事、くまもと全国邦楽コンクール優秀賞ほか。作曲も手がけます。日吉章吾は正絃社の三木千鶴に手ほどき、のち金津千重子に師事。賢順記念全国箏曲コンクール銀賞ほか。ともに東京藝術大学大学院修了、華々しい受賞歴に輝く俊英です。

邦楽 筑前琵琶 舟弁慶

新家旭椽は関西を代表する筑前琵琶奏者、奥村旭翠に師事。日本琵琶楽協会コンクール第三位と着実に腕を磨いてきました。日本橋会師範。「舟弁慶」は初代橋旭宗が能の「船弁慶」をもとに作曲。義経と静御前の別れから、大物浦沖の平知盛の亡霊出現へと場面は一転、静と動の鮮やかな対比が聴きどころです。

長舞 唄踊 越後獅子

三世中村歌右衛門初演の七変化舞踊「遅桜手爾葉七字」の一曲。江戸や京、大坂などで正月に人気を博した越後の曲芸、角兵衛獅子を躍動感たっぷりに描きます。花柳綱仁は関西花柳流の重鎮である花柳芳綱に師事、京都造形芸術大学卒業。五十周年記念のなにわ芸術祭で新人奨励賞を受賞した気鋭の舞踊家です。

地舞 歌謡 ままの川

山村若静紀は、流儀のベテラン、山村若佐紀のもとで研鑽を積みました。大阪芸術大学卒業。舞台活動のほか、本拠地の大阪、東京で稽古場をひらき上方舞の普及につとめています。「ままの川」は四世山村若の振付。廓に生きる女性のやるせない心情を舞う、いかにも座敷の舞らしく風情に満ちた一曲です。

邦楽 箏曲 百花譜

澤井忠夫作曲(1983年。岩堀敬子委嘱)百花繚乱の春から四季折々の花の情景を描きます。村田栄美は正派邦楽会大師範、大阪を拠点に国内外で活躍しています。中川佳代子は賢順記念箏曲コンクール賢順賞(最高位)ほか受賞多数。沢井箏曲院師範、現代曲初演や即興演奏にも意欲的です。ともに沢井忠夫に師事した実力派が亡き師の作品の魅力をお届けします。

常舞 常磐津 千代の友鶴

江戸時代末に誕生した常磐津のご祝儀曲です。常磐津節繁栄の意をこめて、ゆかりの地、広尾の四季を描いた別称「広尾八景」。名曲の誉れ高く舞踊曲としても人気を集めています。藤間章基は大阪の藤間瑛乾に長く師事、師の没後は藤間秀之助(東京)に師事。すぐれた表現力に定評があり、後進の指導にも力を注ぎます。

プレ講座「地歌舞のたのしみ」(入場無料)

日時:平成27年4月30日(木)午後6時30分~午後8時(予定)
場所:国立文楽劇場3F 小ホール
出演:【お話し】山村友五郎(山村流六世宗家)
【聞き手】亀岡典子(産経新聞文化部編集委員)
申込方法:往復葉書で申込。ご応募1枚につき1名様。【往信】に「プレ講座参加希望」と郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入。【返信】には必ずご自身の住所・氏名等(返信宛先)をご記入ください。また、電子メールでも受付。件名を「プレ講座申込」とし、上記の内容を記入して送信。(折り返し、応募受付メールを返信します。)
締切:平成27年4月17日(金)必着
結果発表:150名様をご招待します。ご応募多数の場合抽選となり、結果を返信葉書・メールでお知らせします。
応募宛先:〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10 国立文楽劇場「プレ講座」係
申込用メールアドレス:kikaku-nbt@ntj.jac.go.jp
お問い合わせ:TEL.06(6212)5413(直)

予約開始

4月11日(土)午前10時~

電話

国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]

☎0570(07)9900

☎03(3230)3000 [一部IP電話等]

インターネット※一般のみ

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> [パソコン]

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> [スマートフォン]

窓口販売開始

4月12日(日)チケット完売 [午前10時~午後6時]

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

一般のみの取扱い 4月11日(土)より

チケットぴあ 0570(02)9999 [Pコード442-603]
[パソコン・携帯] <http://pia.jp/>

ローソンチケット 0570(000)407 [Lコード58123]

入場料金

一般 4,300円・学生 3,000円

※障害者の方は2割引です(一般のみ)

※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。



国立文楽劇場 (大阪)

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号

☎06(6212)2531(代) <http://www.ntj.jac.go.jp/>

地下鉄・近鉄(日本橋)駅下車7号出口より東へ徒歩約1分

※駐車場がございますのでお車でのご来場はご遠慮ください。